

## 第3回 葉山町介護保険事業計画等運営委員会次第

日 時： 令和元年12月19日（木） 13:00 から  
場 所： 葉山町役場 3階 協議会室 2

- 1 葉山町内介護保険事業所アンケート結果について
- 2 葉山町高齢者福祉に関するアンケート調査について
- 3 その他

(配布資料)

- 資料1 第2回葉山町介護保険事業計画等運営委員会会議録（概要）
- 資料2 令和元年度 葉山町第8期介護保険事業計画策定に向けての  
葉山町内介護保険事業所アンケート調査結果
- 資料3 葉山町高齢者福祉に関するアンケート調査【介護】

## 第2回 葉山町介護保険事業計画等運営委員会 会議録 (概要)

日時：令和元年7月11日(木)

13:00~15:00

場所：葉山町役場3階協議会室2

### 委員会の概要

- 1 あいさつ
- 2 平成30年度（第7期計画期間）における各事業の事業実績について
- 3 町内介護保険事業所アンケート（案）について
- 4 今後のスケジュールについて

### 配布資料

- 資料1 第1回葉山町介護保険事業計画等運営委員会会議録（概要）  
資料2 平成30年度（第7期計画期間）における各事業の実績報告  
資料3 葉山町第8期介護保険事業計画策定に向けての事業所アンケートの  
協力をお願い（案）

### 出席者等（敬称略）

- 会 長…… 山本恵子  
副会長…… 二瓶東洋  
委 員…… 加藤智史、小宮和子、沼田謙一郎、松本千恵、宮田路子、森久保悟  
事務局…… 仲野福祉部長、鹿島福祉課長、坂口主幹、大渡課長補佐

## 会議録（概要）

### 1 あいさつ

（省略）

### 2 平成30年度（第7期計画期間）における各事業の事業実績について

事務局より資料2に基づき平成30年度（第7期計画期間）における各事業の事業実績について説明があった。

（主な説明）

- 第1号被保険者の平成30年度の実績値は資料のとおりである。今後2025年に向けて75歳以上の後期高齢者が増加していくものと見込まれている。（P. 1）
- 要介護認定者数については、軽度者が増加している。今後75歳以上高齢者数の増加に伴い要介護認定者数は増加していく可能性がある。（P. 1, 2）
- 地域分析を踏まえた葉山町の現状分析を行うと、今後総人口は横ばいであるが65歳以上高齢者数は増加し続けていく。  
65歳以上独居高齢者数は近隣市に比べ若干低いが、高齢者夫婦世帯は近隣市に比べ若干高い。  
要支援・要介護認定率も近隣市と比較し低い状況ではあるが、この今の状況で介護予防事業に重点を置かないと認定者率が高くなる可能性がある。  
貯筋運動、第2層協議体等、地域に根差した予防事業が今後重要である。（P. 3-10）
- 介護サービスの利用状況について資料に基づき説明をした。  
全体的に介護給付費の伸びは緩やかである。  
サービスで目立つのは、特定施設入所者生活介護（介護付き有料老人ホーム）の給付費が伸びているが、介護老人福祉施設（特養）の給付費はほぼ横ばいである。（P. 11-25）
- 高齢者福祉施策は資料のとおりである。（P. 26-38）

（主な質疑・意見）

- 特定施設入所者生活介護の給付費が増大しているのは近隣を含めて低額な有料老人ホームが増えてきているからではないか。  
要介護3の特養入所を待たずに低額の有料老人ホームに入所する方が多いのではないか。  
比較的余裕のある者が葉山町には多いので有料老人ホームを入所する方が増えてき

ているのではないか。

- 協議体は地域のコアメンバーとともに設置に努めている。既に協議体を設置している下山口、堀内、長柄・長柄下については地域の特色を生かしながら地域資源を開発したり、課題を整理し住民主体での解決を試みている。

社協と行政が協議体のメンバーに入り助言等をしている。

- 住み慣れた自宅で最後まで過ごしたいという需要はあり、特養等の箱物を増やしていくのか、生活に対するサービスを充実するのか慎重に議論すべきではないか。
- 特養給付費が横ばいであることは要介護3以上が入所とされた影響があると考えられる。

3年前に比べて特養待機者が30人ほど減少している。入所の際にお声がけしているが、まだ在宅で見るという方が葉山町では多い。

サービスを在宅で使いながらぎりぎりの生活をしている方が多い。在宅での生活が困難になり、急に特養入所者が増加する、給付費が増大する可能性がある。

山坂に住んでいる方は比較的元気な方が多い。

今後、高齢化が進み在宅でいかに暮らせるかがポイントである。

現状を見ると特養2か所で充足していると考ええる。

グループホームは3ユニットあるが、退所後の入所状況を見るとこれも充足していると考ええる。

新たな地域包括支援センターについては、まだまだではあるが、サロン等への支援は好評であり、地域の声を聞いて法人で出来ることは行っていきたい。

- 葉山町の介護給付費は全国的にも神奈川県内でも低い元気な高齢者が多いと考えよいか。(→比較的元気な高齢者が多いと考ええる)
- 高齢者の交通事故が増えている。免許返納者が多い。そういう方は遠くても歩いて診察に来ており、比較的元気な方が多いのではないか。
- 徴収率は全国的に見て高いか、低いのか。(→平均的な徴収率ではないかと考えられる。)
- サービス利用は計画通りだが、例えば訪問入浴件数はどうなのか。(→平成30年度、年間312件である。今後は件数についても資料に記載する。)
- 将来推計で2045年の葉山町の高齢化率が43.2%となっており、既存の介護保険サービスも重要だが介護保険認定にならない予防を中心としたサービスを充実することで給付費を抑制することができるのではないか。
- 介護に従事している方々の現状はどうなっているのか。(→事業所アンケートで把握する予定である。)
- 近隣の三浦市、大磯町は高齢化率は高いが高齢者独居率は低い。何か施策等はあるのか。(→地域性があると考えられる。)

- ・高齢化の進行は少子化の問題と表裏一体の問題ではないか。(→協議体の中で高齢者のみならず子どもの問題も取り上げており、今後の課題としたい)

### 3 町内介護保険事業所アンケート(案)について

事務局より資料3に基づき今年度実施予定の「町内介護保険事業所アンケート(案)」について説明があった。

#### (主な説明)

本アンケートは第7期計画の際も、平成28年度、29年度と2年実施し、計画策定への基礎資料としたものであり、第8期計画においても、令和元年、2年度実施し基礎資料としたいと考えている。

基本的には平成29年度に実施したアンケートと同内容であるが、介護職員の状況について新たに追加したところが特徴になっている。

#### (主な質疑・意見)

- ・介護保険事業所の廃業、倒産の件数が伸びており、職員の人員確保、人件費の問題が大きな比重を占めているのではないか。

したがって、今回人員に関する質問をすることはいいことだと考える。

事業所の職員数は激減しており、特に訪問介護の平均年齢が67歳ぐらいである。

常勤は40代、30代であるが、1人でも若い人材が抜けると特定事業所加算が取れない状況になり、採算にも影響が出てくる。

訪問介護の現場は女性職員が多く、男性も働ける環境も必要だが、外国人の採用も考えないといけない。

施設では外国人の採用を積極的に行っているが、訪問介護の現場では進んでいないようである。

訪問介護の職員数は介護保険が始まった時の半分ぐらいになっており、特に登録ヘルパーの人数は半分以下になっている。

依頼を受けたいが受けられないジレンマを抱えている。

アンケートに採算に関する項目を載せてもらえるとありがたい。

(→年代、男女比、採算面についてアンケートに掲載したいと考える。)

- ・外国人の採用については施設としても避けては通れない問題である。外国人がいない施設の方がめずらしい時代が将来来るかもしれない。グループホームやデイサービスで職員の高齢化が進行している。計画通り人員確保が出来ない現状がある。

#### 4 今後のスケジュールについて

住民向けのアンケートについて、第8期計画においては全件実施する予定であるが、第7期と同様に、国からの日常生活圏域ニーズ調査のひな型が発出されてからアンケート項目を策定したいと考えている。

国からの発出時期が年末ごろと考えられるので、12月あたりに第3回介護保険事業計画運営委員会を開催したいと考えている。

## 資料 2

### 令和元年度 葉山町第 8 期介護保険事業計画策定に向けての 葉山町内介護保険事業所アンケート調査結果

※基準日は令和元年 6 月 1 日

令和元年 12 月 19 日

葉山町福祉部福祉課介護高齢係

1 各介護保険サービス（老人福祉サービス）提供状況。（**全事業所対象**）

番号	サービス名	事業所数	定員	利用者数
1	居宅介護支援（要介護）	10	—	502
	居宅介護支援（要支援）			62
2	介護予防居宅介護支援	2	—	304
3	訪問介護	4	—	88
	総合事業（訪問介護）			42
4	訪問入浴介護		—	
	介護予防訪問入浴介護			
5	訪問看護	1	—	41
	介護予防訪問看護			8
6	訪問リハビリ		—	
	介護予防訪問リハビリ			
7	居宅療養管理指導		—	
	介護予防居宅療養管理指導			
8	通所介護	6	168	369
	総合事業（通所介護）			161
9	通所リハビリ	2	75	172
	介護予防通所リハビリ			44
10	短期入所生活介護	3	44	73
	介護予防短期入所生活介護			0
11	短期入所療養介護			
	介護予防短期入所療養介護			
12	特定施設入所者生活介護	4	291	198
	介護予防特定施設入所者生活介護			51
	特定施設入所者生活介護（自立）			5
13	介護老人福祉施設	2	160	154
14	介護老人保健施設	1	70	65
15	福祉用具貸与		—	
	介護予防福祉用具貸与			
16	福祉用具販売		—	
	介護予防福祉用具販売			

17	住宅改修		—	
	介護予防住宅改修			
18	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	—	3
19	小規模多機能型居宅介護	2	5 8	2 5
	介護予防小規模多機能型居宅介護			1 2
20	認知症対応型通所介護	1	1 2	2 1
	介護予防認知症対応型通所介護			1
21	認知症対応型共同生活介護	2	2 7	2 6
	介護予防認知症対応型共同生活介護			0
22	地域密着型通所介護	3	5 8	1 7 1
	総合事業（地域密着型通所介護）			2 1
23	住宅型有料老人ホーム（介護）	2	—	2 6
	住宅型有料老人ホーム（予防）			5
	住宅型有料老人ホーム（自立）			1 2
24	サービス付き高齢者向け住宅（介護）	1	—	8
	サービス付き高齢者向け住宅（予防）			1 2
	サービス付き高齢者向け住宅（自立）			3

2 令和元年6月1日時点の職員数

(1) 管理者

	訪問系	通所系	居宅介護支援・包括	短期入所	小規模多機能	定期巡回	施設系	サ高住宅・住宅型	合計
10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20代	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30代	1	2	0	0	0	0	2	0	5
40代	1	6	3	0	1	1	3	1	16
50代	1	1	4	1	1	0	1	2	11
60代	2	1	4	2	0	0	2	0	11
70代以上	0	2	1	0	0	0	1	0	4
合計	5	12	12	3	2	1	9	3	47

※施設系とは、特養、老健、グループホーム、特定施設入所者生活介護

(2) 介護職員

	訪問系	通所系	短期入所	小規模多機能	定期巡回	施設系	サ高住宅・住宅型	合計
10代	0	1	1	0	0	5	0	7
20代	1	4	11	0	0	42	1	59
30代	2	15	11	7	1	36	2	74
40代	13	37	18	5	3	60	9	145
50代	12	28	18	8	0	64	7	137
60代	19	27	10	6	2	46	5	115
70代以上	6	4	2	7	0	12	1	32
合計	53	116	71	33	6	265	25	569

(2-1) 訪問系サービス 介護職員 男女別人数

男		女	
10代	0	10代	0
20代	1	20代	0
30代	1	30代	1
40代	1	40代	12
50代	0	50代	12
60代	0	60代	19
70代以上	0	70代以上	6
合計	3	合計	50

(2-2) 通所系サービス 介護職員 男女別人数

男		女	
10代	1	10代	0
20代	0	20代	4
30代	4	30代	11
40代	2	40代	35
50代	5	50代	23
60代	0	60代	27
70代以上	2	70代以上	2
合計	14	合計	102

(2-3) 短期入所 介護職員 男女別人数

男		女	
10代	0	10代	1
20代	6	20代	5
30代	8	30代	3
40代	11	40代	7
50代	8	50代	10
60代	4	60代	6
70代以上	0	70代以上	2
合計	37	合計	34

(2-4) 施設系 介護職員 男女別人数

男		女	
10代	2	10代	3
20代	21	20代	21
30代	20	30代	16
40代	21	40代	39
50代	8	50代	56
60代	9	60代	37
70代以上	1	70代以上	11
合計	82	合計	183

(3) 介護支援専門員

	居宅介護支援・包括
10代	0
20代	1
30代	1
40代	6
50代	11
60代	5
70代以上	1
合計	25

主任ケアマネジャー配置事業所 6事業所 (全12事業所中)

(3-1) 介護支援専門員 (居宅介護支援事業所・包括) 男女別人数

男		女	
10代	0	10代	0
20代	0	20代	1
30代	0	30代	1
40代	2	40代	4
50代	2	50代	9
60代	0	60代	5
70代以上	1	70代以上	0
合計	5	合計	20

(4) 介護相談員（生活相談員）

	通所系	短期入所	施設系	合計
10代	0	0	0	0
20代	1	0	1	2
30代	3	1	3	7
40代	9	2	2	13
50代	6	2	3	11
60代	1	0	1	2
70代以上	1	0	0	1
合計	21	5	10	36

(5) 看護師、准看護師

	通所系	施設系	合計
10代	0	0	0
20代	0	1	1
30代	4	4	8
40代	9	21	30
50代	5	10	15
60代	14	10	24
70代以上	1	1	2
合計	33	47	80

3 事業所の人員配置上の課題や意見

(訪問介護・訪問看護)

- ・常勤・役職を行うことのできる人材が特に不足している。時間給でのヘルパーも応募が少ない状態。
- ・常勤看護師の増員が課題である。現在3人で24時間まわしているが、管理者が多く持っているため、管理業務体制の構築等やるべきこと山積しているのに、なかなか現場の仕事が多くできていない状況。次期管理者育成も課題。

(通所系)

- ・介護の業務に必要と思われる人員を配置している。人手が足りなくシフトを埋めるのに苦労している。
- ・職員の高齢化、新人職員の確保、扶養範囲内で働きたい人が多いが、最低賃金が上がって

いることの影響で労働時間が減少している。

- ・採用が進みません。募集広告に対する反応が鈍く、問い合わせは高齢者が多い傾向です。この間は採用しても業務内容を覚えられない等、ミスマッチも多く常に人手不足の状態です。
- ・看護師の確保が難しく、常勤看護師への負担が大きくなってしまふことが課題です。
- ・介護職員の採用が困難です。
- ・介護職、看護職の退職者補充が極めて困難になってきている。事業所の単体だけで職員を探すのは限界にきている。

(短期入所)

- ・介護職員の採用に苦労しています。退職者の補充が出来ず残った勤務者に負担が集中しています。募集を出し続けていますが問い合わせすら来ません。
- ・介護職が退職した後、求人を出しても中々希望者がなく、厳しい状況が続いてしまうことがあります。

(小規模多機能・定期巡回)

- ・1日の中で利用者数の変動があり、それに対応したシフトの調整。
- ・長期宿泊や夜間の緊急対応に対するマンパワーに苦慮している。

(居宅介護支援・包括)

- ・職員の高齢化。管理者要件に主マネ資格を必要とするため、交代が困難。
- ・管理者と介護支援専門員を兼務しており、職員数は1名である。令和3年までに主任介護支援専門員の資格を取ることが課題です。
- ・主任介護支援専門員は採用予定。
- ・年齢の近い職員が配置されているので、若い方を配置しないと今後が心配。
- ・社会福祉士については管理者（主任ケアマネ）も資格保持するが、配置上のスタッフが「准ずる者」であるため本来の資格保持者の配置が望ましいと考える。
- ・職員の年齢が高いため、若いスタッフの配置も必要と考える。(今後の業務引継ぎを考え。)

(施設系)

- ・常勤職員の配置数増加が困難なため、教育や指導内容の充実等取り組むことが難しい。職員の在職期間が長く、高齢化してきている。
- ・現状は以前と比較して職員の平均年数が上がっており、若い人の採用が難しくなっている。今後は今いる職員が退職した後、人員の補充が厳しい状況になると考えられる。少ない人数で運営していくのにあたり、ICT化等に補助や加算を考えていただけたらと思います。

- ・ 人員の不足が生じた際に募集をしても応募がない。
- ・ 多種の職員を採用するに当たり、ハローワークや新聞折り込み等にて募集するも応募者なく、特に介護職については自分自身で応募せず、人材派遣や紹介会社からの案内に変化しており、採用が難しい。

#### (7) 事業所の採算等における課題や意見。

##### (訪問介護・訪問看護)

- ・ 葉山町は地域区分が低いのでどうしても訪問単価が低くなってしまい、これまでの経験から約20%位訪問単価が安く、損益分岐件数が当初予算より100件近く上回らなければ達しないという結果が出ている。

##### (通所系)

- ・ 移転に伴い経費が高んでいるが、通所事業としては安定してきている。新規事業（小規模多機能）の採算がまだまだ難しく事業所全体としては厳しい状況。人員の確保が至急の課題。
- ・ 度重なる介護報酬改定により、収入は減少する一方、人件費は増えていく状態。総合事業対象者も積極的に受け入れているが、入浴加算などもない上、単価が低く採算が取れない。
- ・ 利用者確保に苦勞しています。人員の不足も影響し新規の全依頼に応えられない状況です。特色を持たせた事業運営にも苦勞です。
- ・ 人件費が上がっているのに介護報酬が上がらないため、このままでは事業の存続が危ぶまれます。
- ・ 利用者1人1人に合ったサービスを提供しようとするとう人員基準よりも多くの職員が必要になってきます。これらを踏まえ介護報酬単価等の見直しをするよう、上級官庁等に要望していただきたいです。

##### (短期入所)

- ・ 稼働率90%程をクリアしないと黒字が出ない状況です。緊急対応もかなり行ってベッドを埋めています。近隣に老健や特養が増える度に利用者が減少します。
- ・ 厳しい運営状況がありますので、稼働率の向上に努めています。

##### (小規模多機能・定期巡回)

- ・ 同一の建物に居住する方の一律の減算について、同一だからこそレギュラーの訪問が出来、重度化を防いでいる。また、介護度の軽い方ほど訪問回数が増えている現状があるが採算は厳しい。同一建物と小規模の組み合わせが推奨されている反面、減算になるのは導入が難しくなる。
- ・ 事業開始から3年目になりますが利用者数が伸びず事業運営に影響が出ている。

- ・利用者数が伸びていない。訪問看護を利用している方が定期巡回型へ移行することに難色を示されることがある。

#### (居宅介護支援・包括)

- ・居宅介護支援事業所は赤字です。採算は取れません。
- ・利用者の状況により頻回の訪問、病院・施設等への訪問など労力を使うことが多い。
- ・扱い利用者数が少ないため現状採算が取れていない。主任介護支援専門員採用予定もあり、利用者を採算点まで増やすことが最大の課題。
- ・利用者が更に増加して収益を上げないと採算は取れていない。
- ・予防支援について数を増やしたいがスタッフの人員にてかなり困難。
- ・併せて地域活動をもっと行いたいのが予防支援との兼ね合いにて思うことが中々出来ない。

#### (施設系)

- ・1ユニットということで収益が少ない状態です。予算をうまく立てないと利益を上げることは難しいと思われる。
- ・職員の在籍期間が長く、嬉しいことですが、年に1回の昇給もあり人件費が年々重くなっていく。入居者が常に満床ではなく、また、入居者の身体、精神状態も重度化しており、その分人員を配置することによって人件費がかかっている。
- ・ご入居者様の身体状況のレベルが下がった時に区分変更の相談をご家族に行うが、タイミングが少々ずれる。
- ・今までの報酬改定による介護報酬の減算や人件費の高騰、人員採用時に派遣会社に頼ることが多いため、採用に関しても費用がかかり収益を圧迫している。
- ・平成27年度の介護報酬改定により地域区分単価が他の地域ではアップしている中、当施設 葉山は下がってしまい、また、入所定員が70名と少ないことから採算が取れない状況にある。

#### 4 介護度別の利用者人数

	訪問系	通所系	居宅介護支援・包括	短期入所	小規模多機能	定期巡回	施設系	サ高住宅・住宅型	合計
要支援1	31	120	38	0	8	0	31	8	236
要支援2	18	115	91	2	4	0	20	9	259
要介護1	43	246	234	12	11	3	70	16	635
要介護2	22	184	123	20	3	0	59	3	414
要介護3	29	116	67	20	9	0	104	4	349
要介護4	21	55	48	15	1	0	128	5	273
要介護5	14	30	30	4	1	0	80	6	165
自立	—	—	—	—	—	—	5	15	20
合計	178	866	631	73	37	3	497	66	2,351

5 介護老人福祉施設（特養）、介護老人保健施設、特定施設入所者生活介護（介護付き有料老人ホーム）、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅の利用者数、葉山町の被保険者数

(1) グループホーム → 葉山町民の内訳

利用者	26
葉山町	25

要支援2	1
要介護1	7
要介護2	3
要介護3	9
要介護4	4
要介護5	1
合計	25

葉山町民の割合 96.2%

(2) 特養

→ 葉山町民の内訳

利用者	154
葉山町	102

要介護1	0
要介護2	0
要介護3	21
要介護4	48
要介護5	33
合計	102

葉山町民の割合 66.2%

(平成29年6月1日 65.8%)

(3) 老健

→ 葉山町民の内訳

利用者	65
葉山町	45

要介護1	10
要介護2	5
要介護3	14
要介護4	10
要介護5	6
合計	45

葉山町民の割合 69.2%

(平成29年6月1日 68.6%)

(4) 特定施設入所者生活介護

→ 葉山町民の内訳

利用者	254
葉山町	57

自立	1
要支援1	5
要支援2	3
要介護1	14
要介護2	8
要介護3	10
要介護4	10
要介護5	6
合計	57

葉山町民の割合 22.4%

(平成29年6月1日 24.1%)

(5) 住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

→葉山町民の内訳

利用者	66
葉山町	26

葉山町民の割合 40.0%

自立	2
要支援1	8
要支援2	3
要介護1	5
要介護2	0
要介護3	3
要介護4	2
要介護5	3
合計	26

6 特養の待機者

(1) 待機者数

→ 葉山町民の内訳

要介護1	10
要介護2	17
要介護3	56
要介護4	60
要介護5	45
合計	188

葉山町民の割合 44.7%

要介護1	6
要介護2	6
要介護3	29
要介護4	21
要介護5	22
合計	84

参考：平成29年6月1日

(1-1) 待機者数

→ 葉山町民の内訳

要介護1	33
要介護2	37
要介護3	86
要介護4	62
要介護5	52
合計	270

葉山町民の割合 44.8%

要介護1	17
要介護2	13
要介護3	41
要介護4	30
要介護5	20
合計	121

(2) 待機者数の動向

- 1 増加傾向にある。(0事業所)
- 2 減少傾向にある。(2事業所)
- 3 横ばいである。(0事業所)

(3) 待機者の状態

- 1 取り敢えず申し込むという方がいるので、実態（すぐに入所が必要な方）はもう少し少ない。（2事業所）
- 2 要介護状態から見て軽度の方がいるので、実態（すぐに入所が必要な方）はもう少し少ない。（0事業所）
- 3 緊急度の高い方が多いので、施設整備は喫緊の課題であるとする。（0事業所）



「取り敢えず申し込むという方」が待機者全体に占める割合

- 1 7、8割程度（1事業所）
- 2 半数程度（1事業所）
- 3 3割程度（0事業所）

7 利用実績の状況

(1) 近年の利用者数

① 要支援利用者

- 1 利用者数は増加傾向にある。（17事業所）
- 2 利用者数は減少傾向にある。（5事業所）
- 3 その他（14事業所）

② 要介護利用者（ひとつだけに○）

- 1 利用者数は増加傾向にある。（27事業所）
- 2 利用者数は減少傾向にある。（8事業所）
- 3 その他（6事業所）

(2) 利用者数が増加、あるいは減少傾向であることの考えられる理由

(訪問介護・訪問看護)

- ・ヘルパーの人員不足により受入が難しくなっている。
- ・利用者、事業所からのニーズは多くあるが、対応するメンバーが減少しているためご希望に応えられない。
- ・葉山唯一のステーションであることと、居宅がある訪問看護ステーションなので、がん末期等はスムーズに在宅に移行しやすい。

(通所系)

- ・利用人数の定員を増やしたため増加している。
- ・出入りが激しいため変動がある。均してみると多少増加していると思える。①要支援：受け入れるデイサービスが減少しているため。②要介護：当デイの特性を知ったケアマネが増えたこと。(新規の連絡があれば全て受け入れる。)
- ・要支援者が増加している理由は独居世帯、高齢夫婦世帯の増加が考えられる。軽度の介助や見守りがあれば自宅で入浴することが出来る場合でも独居世帯や高齢夫婦世帯では入浴困難な状況が生じやすく、サービス利用率が高くなると思われる。
- ・元々通所希望の利用者は多く、施設側が受け入れ態勢が整ったため、利用者数増加につながっています。
- ・定員増に伴いリハビリに対し需要はあると思います。
- ・逗子市にある事業所が閉鎖した事や、平均寿命が延びて高齢者が増加したこと。
- ・増減の波がある。他のデイサービスで受け入れ困難(認知症状により)となった方の問い合わせが増加した。
- ・当事業所では要支援の方でも入浴介助を行っているため、入浴を希望される方の依頼は多いです。要介護の方については葉山町の方でも横須賀市や逗子市の事業所を利用される方がおり、利用者数を増やすのが難しいです。要支援・要介護の方どちらもご自身で出来ていたことが出来なくなってくると、有料老人ホームや老健に入所されるケースが増えています。介護度の高い方のニーズは減っているように感じます。
- ・要支援の認定だった方が要介護の認定がおりた。

(短期入所)

- ・以前と比べるとショートステイ事業所が増えたためと思われます。
- ・新規の依頼にはなるべく早く対応するよう心掛け、空室を減らして稼働率の向上に努めます。

(小規模多機能・定期巡回)

- ・同一建物に居住している方の利用が増えているから。
- ・情報宣伝活動をしている。(地域向け、事業所向け)
- ・比較的早期に施設入所される方が増加しているように伺える。

(居宅介護支援・包括)

- ・高齢者の増加。
- ・高齢化。がん。
- ・他の居宅介護支援事業者での退職等により依頼が増加傾向にある。がん末期等、病院からの依頼も近年増えている。
- ・高齢者が多くなり亡くなったり、施設に入られる方が多い。
- ・事業所の知名度が少しずつ高まっていると考えています。いわゆる困難事例も何とかこなしており、長年の人生経験や職務経験が活かされていると思います。
- ・当方に新規の利用者を受け入れることが可能であるので、「新規の利用者を受けます。」と声掛けをした。他の居宅介護支援事業所に退職するケアマネジャーが担当していた利用者を依頼されて受理した。
- ・特に在宅・単身者・夫婦世帯の要支援者が増えている。やはり高齢化の上昇とともに体調に変動があった場合の家族による支援の弱さも一因ではないかと考える。

(施設系)

- ・グループホームは利用が高額ということと、色々制限があるため希望される方が少なくなっております。
- ・町外のサービスを利用している。介護サービスの充実により選択肢が増えている。医療と福祉の連携により在宅での生活が継続できる。当苑のアピール不足。
- ・要支援の方の申し込み自体少ないが、仮にお申込み、入居された場合も(例えば夫婦2人で片方が要支援、もう片方が要介護等)周りの方(介護度の高い方、食事介助の場面等)のご様子を見て自分に照らし合わせてしまったり等、ネガティブに感じ、退所につながる場合があります。
- ・空室が2部屋ありましたが、要支援利用者、要介護利用者それぞれご入居いただきました。
- ・空床期間の短縮をしたため、利用実績が上がっている。
- ・病院から退院後の入所希望者が減ったためと考えます。
- ・県外在住のお客様からの問い合わせが多数あり、実際の入居にもつながっている。(海という環境を求め入居を検討する方が多いように思う。)

## 8 今後の葉山町内での事業方針

### (1) 今後の事業展開

1	拡大（新規事業所を開設する、増床する、従業者（ケアマネ等）を増やし受入れ可能人数を増やす、町内で移転し定員数を増やす 等） <b>(9事業所)</b>
2	縮小（従業者（ケアマネ等）を減らし受入れ可能人数を減らす、町外に事業所を移転する等） <b>(1事業所)</b>
3	現行どおり <b>(32事業所)</b>
4	未定 <b>(3事業所)</b>

### (2) その理由及び増床数等具体的内容

#### (訪問介護・訪問看護)

- ・ヘルパーの人員不足により受入が難しくなっている。
- ・介護職員の人手不足
- ・利用者、事業所からのニーズは多くあるが、対応するメンバーが減少しているためご希望に応えられない。
- ・訪問看護、居宅共新規依頼が多く、看護師を増員し受け入れ人数を増やしていきたい。また、立ち上げ時より計画している看護小規模多機能を開設したく場所を検討中です。

#### (通所系)

- ・①近年の稼働率が下がり、地域のニーズと大きな差異はないと考えられる。②拡大するためのスペース確保が課題となり実施が困難。③拡大する場合の人員確保が困難。
- ・拡大を考えていたが職員確保が困難なので、現状維持に切り替えた。
- ・①住宅型有料老人ホーム開設の予定。②共生型デイサービスの開設の検討しております。
- ・状況を見ながら定員を増やしていく。

#### (短期入所)

- ・現行どおりであるが、今後ショートステイと特養の需要のバランスを見て今後検討していく予定。（ショートステイのベッドを減らしていきたい。）
- ・併設するクリニック部門を8月31日に休止しました。介護はとりにあらず現状のまま継続します。
- ・定員10名での短期入所の運営に変化はないかと存じます。

(小規模多機能・定期巡回)

- ・現事業所を維持していただくだけで余力がないため。
- ・①住宅型有料老人ホーム開設の予定。②共生型デイサービスの開設の検討。③ケアマネジャーの増員の予定 以上を考えております。

(居宅介護支援・包括)

- ・ケアマネジャーの増員を検討しております。
- ・パートでケアマネを探しているが、現行です。
- ・現行通りにしたいところではあるが、ケアマネ募集しても応募がない状況で継続に課題がある。
- ・妻を亡くした男性利用者や老々介護のため、最後まで住み慣れた家で暮らしたい人々、独居者等事業者で抱える利用者は増えていくと考えます。
- ・必要経費は多額の部分については減額させることは不可能である。収益を上げることが事業拡大につながると考える。
- ・現在のケアマネ退職予定で現在募集中です。出来れば今後は1人ケアマネではなく、2人で対応していきたいと考えています。
- ・当法人としてではなく、町全体の動向を見据えて記入しました。特にケアマネの増員について町内ケアマネの減少が現状問題と考える。特に緊急ケース、ターミナル対応等に支障を及ぼしている。また、包括側から見ると委託困難及び区変等による受け入れがスムーズに行われなくなっており、町内におけるある程度の経験を持ったケアマネの確保が課題である。施設整備について長柄の入所はある程度確保できていると思う。したがって増床は必要ないと考える。短期入所についてもベッド数は問題ないと思うが、各々の施設単位の受け入れではなく、“横の連携”の中で町内のベッド数が有効できればと考える。

(施設系)

- ・グループホームの入所は葉山町在住に限定されているため、退所者が出ても次の入所者が中々決まらない現状がここ数年続いている。(今年度の稼働率は平均85.5%)。また、入所希望の待機者もほとんどいない状態である。定員の18名(2ユニット)が満床で経営も成り立っているので空床期間が長引くと非常に厳しい状況となっていく。そして入所施設である有料の高齢者施設も葉山内に増えているのも一因ではないかと思われる。
- ・現在は現行通りだが特養入所希望の需要は高いと考えられます。今後ショートステイとのバランスを見て検討していきたい。(特養ベッドを増床していきたい。)
- ・今後の国の動向、又、職員の定期昇給を図りながら施設運営の継続が可能か等を見極め、今後の事業展開を検討する。
- ・介護職員の人手不足。経済面の問題等。

9 過去3年間の葉山町被保険者における特養待機者数は 減少（横ばい）傾向であること  
 の理由。（葉山町の特養待機者数は減少（横ばい）傾向であったものが、平成27年度には  
 激減している）

- 1 特養を退所される方が多く、入所がしやすくなっている。
- 2 近隣市（横須賀市等）の特養に入所される方が多い。
- 3 老健施設に特養待機者が入所しているため。
- 4 ご利用者・ご家族は、施設より在宅希望が強く、特養入所申込者が減っている。
- 5 入所出来るのが原則要介護3以上となったため。
- 6 その他

	特養	居宅介護支援・包括	合計
1	0	1	1
2	0	1	1
3	0	1	1
4	0	0	0
5	1	4	5
6	1	1	2

（その他）

- ・特養、老健の他有料等の施設が増えたため。
- ・有料老人ホーム入所者が多くなった。多額の入居金ではなく、月払いが可能となった。
- ・一番の原因はやはり重症者の入所だと考えます。重症者が入所することで在宅期間が短くなり、空床が出やすくなる。そのため老健も以前に比べ空きやすくなっており、又、在宅より老健に移る方も増えていると思います。

（参考）葉山町被保険者の特別養護老人ホーム入所待機者数の推移（各年度10月1日現在）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
待機者数	119人 〔町内 95人〕 〔町外 24人〕	114人 〔町内 90人〕 〔町外 24人〕	102人 〔町内 78人〕 〔町外 24人〕

※町内とは町内特養、町外とは町外特養を指します。

### 3 地域包括支援センターについて（全事業所対象）

#### （1）普段から地域包括支援センターとの連携

- 1 密接に連携が取れている（**20事業所**）
- 2 まあ連携が取れている（**15事業所**）
- 3 あまり連携がとれていない（**1事業所**）
- 4 その他（**3事業所**）

#### （2）地域包括支援センターと連絡をとる際、あるいは地域包括支援センターからの依頼があった際の課題

- 1 ある（**3事業所**）
- 2 ない（**36事業所**）

#### （2-1）課題の内容

##### （通所系）

- ・清寿苑に包括が出来たことで不便になっていると町民の声があがっています。役場に来た時に包括にすぐ寄れたのに出来ない。なぜ社協内の包括のスタッフを増やして地域分けをしなかったのか疑問の声があります。車の運転が出来ないと行けない不便な場所です。気軽に相談に行ける場所ではありません。
- ・同一敷地内に包括支援センターが開設され連携が強化された。
- ・要支援の方の中には「まだ介護サービスを受ける必要はない」と考えている方がおり、ご本人とご家族の気持ちにズレがありますが、ご本人の理解を十分に得られないまま体験利用や新規利用の依頼があり、ご本人の拒否ですぐに利用中止になるケースがあります。デイに見学に来られた方が「ケアマネからは自分の好きな日、好きな時に来てよいところだと言われた」とおっしゃり、1日の流れやプログラムを説明しても「聞いていた話と違う」「何故ここを見学に行くように言われたのか？」と話がかみ合わず困ったことがありました。見学や体験利用してからデイを利用したいと思っただけの場合もありますが、もう少しご本人の思いを聞いた上で依頼していただけると助かります。

(短期入所)

- 短期入所の利用者は少ないですが、緊急等での問い合わせは時々あります。ただ、空いていなかったりして、お受けできないことが多いです。こちらとしては受け入れ担当相談は1人で対応していますので、新規の緊急時に月曜～日曜全てをカバーしていくのも難しく、現状の生活で必要性はなくても、もしもの時のために1回でも利用しておいて頂けるとお受けしやすくなるのではと感じることはあります。(空室がタイミングよくあればですが)

(居宅介護支援・包括)

- 要介護の見立てであれば結果を待たずに依頼して欲しい。結果が出てから依頼されても、サービスを先に入れられると困る場合がある。サービスを入れ、暫定プランもなく、結果が要介護だから遡って欲しいはあり得ません。

#### 4 医療と介護の連携について

(1) 病院における退院前カンファレンス

- 1 必ず参加している (5事業所)
- 2 ほぼ参加している (5事業所)
- 3 あまり参加できていない (2事業所)
- 4 ほとんど参加できていない (0事業所)
- 5 その他 (0事業所)

(2) 病院からの退院時に、利用者・家族は病状について主治医・看護師等から十分説明を受け理解しているか。

- 1 ほぼ理解できている (4事業所)
- 2 まあ理解できている (7事業所)
- 3 あまり理解できていない (1事業所)
- 4 ほとんど理解できていない (0事業所)
- 5 その他 (0事業所)

(3) 病院からの退院時に、利用者・家族の理解促進のための工夫

- ・ 予後について分かりやすく伝えるように心がけています。
- ・ 退院に向けてのカンファレンスに出席し退院後のケア、過ごし方を把握することで利用者、家族の意向に沿った支援が出来るよう心掛けている。
- ・ 家族の希望より本人の希望が聞きたいのだが・・・
- ・ 利用者家族に理解の問題がある場合、病院、看護師やMSWと連携し落としどころを共有して退院してもらい予測を立てたプランニングにて対応する。病院側も一定の努力はしていますが家族の理解力は年々下がっているように感じる。時間やシステムだけ改善努力しても難しい。
- ・ 医師から専門用語など出る場合は別の言葉に変えて伝えるなどしている。
- ・ 退院前にご家族等から不安材料を聞き取り代弁するようにしている。
- ・ 退院前カンファレンスある時は病院側に現状と今後の状態の確認を取っている。
- ・ カンファレンスがない場合は情報提供書を依頼しないよう確認する。上記を行った上で利用者や家族と何度か話し合い、サービス事業者とも共有し理解促進に努めています。
- ・ 在宅医療系のサービスが拡充してきて医療（病院等）側が必要とされる在宅医療資源があることを資料等で細かく説明している。ターミナルケアの詳細もご本人、ご家族が安心できるように説明する努力をしている。
- ・ 利用者と家族の意向を尊重する。ケアマネジャーの意見を押し付けない。
- ・ 退院カンファレンス出席時に入院前のプラン、そして退院後のプランをケアマネジャーとして事前に想定したものを持参、若しくは口頭にて全体に伝える。
- ・ 痰飲カンファレンス時に在宅で医療的処置や医療者（訪問診療、訪問看護）が導入必要な場合には同席を依頼する。
- ・ 必要な場合には医療系のサービスを導入し医療面の知識を得てもらおうのと悪化の予防をしています。
- ・ カンファレンス後に反復して説明している。利用者・家族により理解力に幅があるため、そのレベルに合わせ理解を得るよう工夫して説明するようにしている。

(4) 退院時に病院の主治医または連携担当者（地域連携室等）と円滑な連携はとれていますか。（ひとつだけに○）

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1 | ほぼ連携できている（ <b>2事業所</b> ）    |
| 2 | まあ連携できている（ <b>10事業所</b> ）   |
| 3 | あまり連携はできていない（ <b>0事業所</b> ） |
| 4 | 全く連携できていない（ <b>0事業所</b> ）   |
| 5 | その他（ <b>0事業所</b> ）          |

(5) 退院時に病院の主治医または連携担当者（地域連携室等）と連携をとる際の工夫

- ・直接お話をする。電話をする等。
- ・病院の退院支援看護師に連絡を取り連携が取れている。病院により連絡がスムーズにいかないことがある。
- ・MSWは頑張っているから親切で問題なく質問に答えてくれる。感じはよい。どこの病院も。
- ・アポを取る時間など配慮して連絡し、時間のロスを少なくする。
- ・病院によって窓口が違うのでまずどこから（どこへ）話すか悩みます。時間の約束が中々出来ない。
- ・ほぼ地域連携室相談員より連絡をいただくことが多いです。その時、色々質問させていただき返答いただいております。
- ・必ずアポが取りやすいよう病院側の都合に合わせて訪問するようにしています。
- ・病状を細かく聞くことと、在宅療養での介護と医療の連携のあり方を聞くようにしている。
- ・住宅環境、介護力、現状のサービス状況等こちらの持っている情報を細かく提供するよう心掛けている。
- ・主治医の意見を尊重する。
- ・地域連携室のご担当の方と情報共有の機会を多く持つようにしている（頻繁な電話連絡）・在宅中のご本人・ご家族の様子や意向、関係性等を出来る限りお伝えし、逆に入院中の様子（ご家族様も含めて）を細かな部分まで聞ける関係性を作る。
- ・病院から退院前カンファレンスの声がかかった時には必ず出席するようにしています。
- ・出来る限りの信頼関係が出来るよう努めている。また、ほぼ100%病院側からのスケジュール提示のため参加調整に苦労している。

(6) 入院時に病院に対して在宅時の状況

- 1 ほぼ連携できている (5事業所)
- 2 まあ連携できている (6事業所)
- 3 あまり連携はできていない (0事業所)
- 4 全く連携できていない (0事業所)
- 5 その他 (1事業所)

(その他)

- ・骨折等の場合は情報提供していますが、状態が悪い方や1泊2日の入院者は来ていません。状況によります。

(7) 入院時に病院の主治医または連携担当者（地域連携室等）と連携をとる際の工夫

- ・電話がつながればOK。
- ・入院時情報提供書は非常に役立っている。病院に在宅での様子、本人、家族の力を伝えることで退院目標に共有しやすい。
- ・まず入院情報提供書を送りますが、その内容がどの程度院内で話がされているのかと思います。入院情報を送った際の受け取り確認も先方は多忙であろうから躊躇します。
- ・地域連携室に連絡をとっています。
- ・丁寧な言葉で連携担当者とお話を取り、病院側を立ててお願いしている。医師との面談は・地域連携室に依頼し先方の都合に合わせて行っている。苦労するのはアポが中々取れないこと。利用者家族と同行のスケジュール調整。
- ・居住環境、家族関係等端的に伝え、退院支援の参考にしてもらえるよう努めている。

(8) 日常の療養支援において、連携を強化したい関係者はどの職種ですか。当てはまるものの全てに○をしてください。

- |   |             |         |
|---|-------------|---------|
| 1 | かかりつけ医（病院）  | （10事業所） |
| 2 | かかりつけ医（診療所） | （8事業所）  |
| 3 | 薬局          | （5事業所）  |
| 4 | 訪問看護ステーション  | （5事業所）  |
| 5 | その他         | （2事業所）  |

(9) 医療職との連携での工夫

- ・利用者の情報を密にしている。（個人情報のため、家族に了解を得て情報提供することもある。）
- ・医師の匙加減次第。
- ・基本的には相手の時間や外来終了間際に会うよう調整して連携を確実にを行う時間は確保しているが、そう対応するケアマネが良くて、しないケアマネが悪いと評価されるのは違うと思う。ケアマネが医療職に合わせるのは当然というスタンスの医療職とは逆に努力成果出ないのが分かるのでFAXで済ます。
- ・顔の見える関係作りが必要だと思いますが、中々気軽に出向いたり話すことが出来ません。必要時に動いている状況です。
- ・直接医師と連携取るのは大変難しいです。地域連携室から医師に伝えていただくことにしています。横浜南共済病院のある医師とは直接お手紙郵送又はFAXで何度か連携を行った経緯があります。その時は大変助かりました。
- ・専門職中の専門職である医療職は総じてプライドが高く対等の立場にはなりにくい。介護側はもっと医療を勉強して介護側が導き出した生活ニーズを堂々と医療側に主張すべきと考えます。工夫は現状医療側を立てるべく努力しています。
- ・主治医との連携はFAX等で手紙にて問い合わせをしたり、連絡を取るようになっている。訪問看護については情報として細かな部分まで欲しいことを事前にお伝えしておく。
- ・以前に比べ医師、看護師の”在宅”への理解が深まっており、連携が図りやすくなっている。より連携を深めることができるようケアマネ側も医療・薬の知識を深め”専門職”としての対話が可能となるよう努めている。

(10) 日中に利用者の容態が急変した場合の受診

- 1 かかりつけ医（病院）（**6事業所**）
- 2 かかりつけ医（診療所）（**9事業所**）
- 3 かかりつけ医以外の医療機関（**0事業所**）
- 4 救急車対応（**8事業所**）
- 5 その他（**1事業所**）

(11) 夜間・休日に利用者の容態が急変した場合の受診

- 1 かかりつけ医（病院）（**0事業所**）
- 2 かかりつけ医（診療所）（**0事業所**）
- 3 かかりつけ医以外の医療機関（**0事業所**）
- 4 逗葉地域医療センター（**7事業所**）
- 5 救急車対応（**11事業所**）
- 6 その他（**0事業所**）

(12) 利用者の容態急変時にどこに受診したらいいか苦慮したことがあるか。

- 1 ある（**1事業所**）
- 2 ない（**11事業所**）

（ある場合の対応）

・かかりつけ医の不在の時があり、かかりつけ医以外の医療機関又は救急時対応を複数回行っています。

(13) 利用者の歯について、歯周病等問題があると感じることがあるか。

- 1 ある（**12事業所**）
- 2 ない（**0事業所**）

(14) 利用者の歯について、問題があるのに歯科医に受診せず放置されているケースはあるか。

- |             |
|-------------|
| 1 ある (6事業所) |
| 2 ない (6事業所) |

(15) 普段の業務で歯科医師と連携をとることはあるか。

- |              |
|--------------|
| 1 ある (10事業所) |
| 2 ない (2事業所)  |

(16) 歯科医師との連携で工夫している点、苦労している点

- ・今のところご家族が対応されている。
- ・歯医者も嫌がらず説明等あり。嫌な感じの医者とは交流しない。
- ・ケアマネのアセスメントに歯についての項目欄が少なく別紙で食事時間、内容、歯の数、認知度など記入し渡しています。歯磨き粉は何を使っているのか等から聞かれたこともあり確認するようにしている。
- ・訪問歯科診療を依頼した後について追跡できていないことが課題です。
- ・利用者や家族が分からないことがあり、困っている時は直接ケアマネより連絡させていただくことがあります。歯科医師との連携の多くは医師より訪問診療の情報をFAXでいただいています。歯科医師との連携数は少ないです。
- ・工夫しているのはご家族の同意を得て通院日に同行していること。食欲不振の利用者に歯が原因ではないかとの疑いで受診を勧めても利用者が面倒くさがって通院しないことが多い。
- ・事前にお薬情報とフェイスシートをFAXで流す。(ご利用者様の食事状況や介護も含めて)

## 葉山町高齢者福祉に関するアンケート調査 ～アンケート調査へのご協力のお願い～

日頃より、本町の高齢者福祉事業に、ご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、葉山町では令和3年3月に「第7期 葉山町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成30年3月策定）」の改定を予定しており、これに先立ち、町民のみなさまのご意見をいただくアンケート調査を実施することとしました。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

本アンケートは、住民の皆様の現状、ご要望を細かくお聞かせいただくことで、地域と行政が一体となった高齢者福祉、介護保険事業の推進を行うことを目的としています。

**葉山町の高齢化率は令和元年10月1日時点で31.1%と県内平均を大きく上回っておりますが、介護保険料は県内平均、近隣自治体、類似自治体を下回っています。（裏面参照）**

**今後、葉山町の介護保険料の上昇を極力抑えるとともに必要な介護サービス量を確保し、更に地域福祉力を向上させるためには、高齢者の皆様のニーズを測る必要があります。**

皆様からのご回答が今後の葉山町の高齢者福祉、介護保険事業に活かされるものとなりますので、趣旨についてご理解いただきますようお願いいたします。

なお、アンケート結果の概要は、後日「広報はやま」において公表させていただきます。

令和2年1月

葉山町福祉部福祉課

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 封筒のあて名の方がアンケートの対象となっています。
- 2 **できるだけ、アンケート対象(あて名の方)ご本人がお答えください。ご本人がお答えできない場合は、ご家族の方等がご本人の意思を反映してお答えください。**
- 3 **同封の返信用封筒(切手不要)にご記入いただいた本調査票を入れて、令和2年2月28日(火)までにご返送ください**
- 4 調査結果につきましては統計的な処理を行うためのものであり個人を特定するためのものではありません。また、個々の調査票を外部に出すことはしないため、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはございません。

(問い合わせ先) 葉山町福祉部福祉課介護高齢係  
電話046-876-1111 内線232

(参考値)

葉山町の高齢化率(65歳人口割合)(平成31年1月1日現在)

神奈川県平均	25.1%
横須賀市	31.5%
鎌倉市	31.2%
逗子市	31.9%
三浦市	39.2%
寒川町	27.1%
大磯町	34.2%
葉山町	32.2%

※令和元年10月1日時点の葉山町の高齢化率は、31.1%

葉山町の月額介護保険料基準額(平成30年度～令和2年度)

神奈川県平均	5,737円
横須賀市	5,500円
鎌倉市	5,464円
逗子市	5,810円
三浦市	5,716円
寒川町	5,140円
大磯町	5,700円
葉山町	4,800円

【記入者について】

問1 このアンケートは、どなたが記入されていますか。(1つだけに○)

- |            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 1 ご本人      | 2 配偶者(夫・妻) | 3 息子・娘    |
| 4 息子か娘の夫・妻 | 5 兄弟・姉妹    | 6 その他の親族  |
| 7 民生委員     | 8 ホームヘルパー  | 9 ケアマネジャー |
| 10 施設の職員   | 11 その他( )  |           |

※11 その他に○をした場合は、( )に具体名を記載してください。

---

**以下の質問は、ご本人(あて名の方)についておたずねします。**

問2 性別はどちらですか。(1つだけに○)

- |     |     |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

問3 令和2年1月1日現在の年齢は、おいくつですか。(1つだけに○)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 65歳～69歳 | 2 70歳～74歳 | 3 75歳～79歳 |
| 4 80歳～84歳 | 5 85歳～89歳 | 6 90歳～94歳 |
| 7 95歳以上   |           |           |

問4 あなたのお住まいはどちらですか。(1つだけに○)

- |                                     |                              |       |
|-------------------------------------|------------------------------|-------|
| 1 木古庭                               | 2 上山口                        | 3 下山口 |
| 4 一色(一色台)                           | 5 一色(パークド四季葉山)               |       |
| 6 一色(一色台、パークド四季葉山、つつじが丘 <b>以外</b> ) |                              |       |
| 7 一色(つつじが丘)                         | 8 堀内(東伏見台)                   |       |
| 9 堀内(つつじが丘)                         | 10 堀内(東伏見台、つつじが丘 <b>以外</b> ) |       |
| 11 長柄(イトーピア、葉桜 <b>以外</b> )          |                              |       |
| 12 長柄(イトーピア)                        | 13 長柄(葉桜)                    |       |

【あなたのご家族や生活状況について】

問5 家族構成を教えてください。(1つだけに○)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1 1人暮らし             | 2 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) |
| 3 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) |                     |
| 4 息子・娘との2世帯         | 5 その他( )            |

※「5その他」に○をした場合は、( )に具体的内容を記載してください。

問6 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。  
(1つだけに○)

- |  |
|--|
| 1 介護・介助は必要ない                                   |
| 2 何らかの介護・介助は必要だが現在は受けていない                      |
| 3 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |

問7 問6において、「1介護・介助は必要ない」以外の方のみお答えください。  
介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(いくつでも)

- |                   |                |             |
|-------------------|----------------|-------------|
| 1 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)   | 2 心臓病          | 3 がん(悪性新生物) |
| 4 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) | 5 関節の病気(リウマチ等) |             |
| 6 認知症(アルツハイマー病等)  | 7 パーキンソン病      |             |
| 8 糖尿病             | 9 腎疾患(透析)      |             |
| 10 視覚・聴覚障害        | 11 骨折・転倒       |             |
| 12 脊椎損傷           | 13 高齢による衰弱     |             |
| 14 その他( )         | 15 不明          |             |

※「14 その他」に○をした場合は、( )に具体的内容を記載してください。

※「15 不明」に○をした場合は、1～14までは○をしないでください。

問 8 問 6 において、「1 介護・介助は必要ない」以外の方のみお答えください。  
主にどなたの介護、介助を受けていますか。(いくつでも)

- |               |           |         |
|---------------|-----------|---------|
| 1 配偶者 (夫・妻)   | 2 息子      | 3 娘     |
| 4 子の配偶者       | 5 孫       | 6 兄弟・姉妹 |
| 7 介護サービスのヘルパー | 8 その他 ( ) |         |

※「8 その他」に○をした場合は、( ) に具体的内容を記載してください。

問 9 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけに○)

- |            |            |       |
|------------|------------|-------|
| 1 大変苦しい    | 2 やや苦しい    | 3 ふつう |
| 4 ややゆとりがある | 5 大変ゆとりがある |       |

問 10 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけに○)

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1 持家 (一戸建て)     | 2 持家 (集合住宅)     |
| 3 公営賃貸住宅        | 4 民間賃貸住宅 (一戸建て) |
| 5 民間賃貸住宅 (集合住宅) | 6 借家            |
| 7 その他 ( )       |                 |

※「7 その他」に○をした場合は、( ) に具体的内容を記載してください。

**【からだを動かすことについて】**

問 11 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つだけに○)

- |             |              |        |
|-------------|--------------|--------|
| 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない |
|-------------|--------------|--------|

問 12 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つだけに○)

- |             |              |        |
|-------------|--------------|--------|
| 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない |
|-------------|--------------|--------|

問 13 15分位続けて歩いていますか。(1つだけに○)

- 1 できるし、している    2 できるけどしていない    3 できない

問 14 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つだけに○)

- 1 何度もある    2 1度ある    3 ない

問 15 転倒に対する不安は大きいですか。(1つだけに○)

- 1 とても不安である    2 やや不安である    3 あまり不安でない  
4 不安でない

問 16 週に1回以上は外出していますか。(1つだけに○)

- 1 ほとんど外出しない    2 週1回    3 週2～4回    4 週5回以上

問 17 1週間の外出回数は何回ですか。(それぞれの( )に回数を記載してください。)

- 1 買い物(町内) 週( )回  
2 買い物(町外) 週( )回  
3 病院・診療所(町内) 週( )回  
4 病院・診療所(町外) 週( )回  
5 通勤 週( )回  
6 その他 週( )回

問 18 運転免許証を所持していますか。(1つだけに○)

- 1 所持している    2 所持していない

問 19 問 18 において「1 所持している」方のみお答えください。  
次回の運転免許の更新を行いますか。(1つだけに○)

1 行う 2 行わない 3 分からない

問 20 問 19 において運転免許の更新を「2 行わない」方のみお答えください。  
運転免許がない状況で買い物、通院等はどのように対応しますか。  
(1つだけに○)

1 家族の自動車 2 バス 3 タクシー 4 徒歩

問 21 問 18 において「2 所持していない」方のみお答えください。  
所持していない理由は何ですか。(1つだけに○)

1 もともと所持していない 2 自主返納した

問 22 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つだけに○)

1 とても減っている 2 減っている  
3 あまり減っていない 4 減っていない

問 23 外出を控えていますか。(1つだけに○)

1 はい 2 いいえ

問 24 問 22 で「1 はい」(外出を控えている)の方のみ  
外出を控えている理由は次のどれですか。(いくつでも)

1 病気 2 障害(脳卒中の後遺症など) 3 足腰などの痛み  
4 トイレの心配(失禁など) 5 耳の障害(聞こえの問題など)  
6 目の障害 7 外での楽しみがない 8 経済的に出られない  
9 交通手段がない 10 その他( )

※「10 その他」に○をした場合は、( )に具体的内容を記載してください。

問 25 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

- |                 |         |               |              |
|-----------------|---------|---------------|--------------|
| 1 徒歩            | 2 自転車   | 3 バイク         | 4 自動車(自分で運転) |
| 5 自動車(人に乗せてもらう) | 6 電車    | 7 路線バス        |              |
| 8 病院や施設のバス      | 9 車いす   | 10 電動車いす(カート) |              |
| 11 歩行器・シルバーカー   | 12 タクシー |               |              |
| 13 その他( )       |         |               |              |

※「13 その他」に○をした場合は、( )に具体的内容を記載してください。

【食べることについて】

問 26 身長・体重

身長\_\_\_\_\_cm、体重\_\_\_\_\_kg

問 27 半年前に比べて堅いものが食べにくくなりましたか。(1つだけに○)

- 1 はい      2 いいえ

問 28 お茶や汁物等でむせることはありますか。(1つだけに○)

- 1 はい      2 いいえ

問 29 口の渇きが気になりますか。(1つだけに○)

- 1 はい      2 いいえ

問 30 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。  
(1つだけに○)

- 1 はい      2 いいえ

問 31 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。)(1 つだけに○)

- 1 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用
- 2 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし
- 3 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用
- 4 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

問 32 噛みあわせは良いですか。(1 つだけに○)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 33 問 31 で「1 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみお答えください。  
毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1 つだけに○)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 34 6 か月間で 2 ～ 3 k g 以上の体重減少がありましたか。(1 つだけに○)

- 1 はい
- 2 いいえ

問 35 どなたかと食事をともにする機会がありますか。(1 つだけに○)

- 1 毎日ある
- 2 週に何度かある
- 3 月に何度かある
- 4 年に何度かある
- 5 ほとんどない

問 36 たんぱく質(肉・魚・大豆・卵等)を毎食取るよう心がけていますか？  
(1 つだけに○)

- 1 3 食心がけている
- 2 2 食心がけている
- 3 1 食心がけている
- 4 特に心がけていない

【毎日の生活について】

問 37 物忘れが多いと感じますか。(1つだけに○)

- 1 はい                      2 いいえ

問 38 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。  
(1つだけに○)

- 1 はい                      2 いいえ

問 39 今日が何月何日、何曜日か分からない時がありますか。(1つだけに○)

- 1 はい                      2 いいえ

問 40 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)  
(1つだけに○)

- 1 できるし、している      2 できるけどしていない      3 できない

問 41 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(1つだけに○)

- 1 できるし、している      2 できるけどしていない      3 できない

問 42 自分で食事の用意をしていますか。(1つだけに○)

- 1 できるし、している      2 できるけどしていない      3 できない

問 43 スーパー等で買ってきたお惣菜を利用していますか。(1つだけに○)

- 1 毎日利用している      2 たまに利用している      3 利用していない

問 44 自分で請求書の支払をしていますか。(1つだけに○)

1 できるし、している    2 できるけどしていない    3 できない

問 45 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つだけに○)

1 できるし、している    2 できるけどしていない    3 できない

問 46 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。  
(1つだけに○)

1 はい                      2 いいえ

問 47 新聞を読んでいますか。(1つだけに○)

1 はい                      2 いいえ

問 48 本や雑誌を読んでいますか。(1つだけに○)

1 はい                      2 いいえ

問 49 健康についての記事や番組に関心がありますか。(1つだけに○)

1 はい                      2 いいえ

問 50 友人の家を訪ねていますか。(1つだけに○)

1 はい                      2 いいえ

問 51 家族や友人の相談にのっていますか。(1つだけに○)

1 はい                      2 いいえ

問 52 病人を見舞うことができますか。(1つだけに○)

- 1 はい                      2 いいえ

問 53 若い人に自分から話しかけることがありますか。(1つだけに○)

- 1 はい                      2 いいえ

問 54 趣味はありますか。(1つだけに○)

- 1 趣味あり →具体的内容 (                      )  
2 思いつかない

※「1 趣味あり」に○をした場合には、具体的な内容を (                      ) に記載してください。

問 55 生きがいがありますか。(1つだけに○)

- 1 生きがいあり →具体的内容 (                      )  
2 思いつかない

※「1 生きがいあり」に○をした場合には、具体的な内容を (                      ) に記載してください。

問 56 広報はやまを毎月読んでいますか。(1つだけに○)

- 1 はい                      2 いいえ

問 57 町内掲示板を気にして見えていますか。(1つだけに○)

- 1 はい                      2 いいえ



問 61 問 60 で⑦町内会・自治会に未加入の方の方のみお答えください。  
町内会・自治会に加入していない理由は何ですか。(1つだけに○)

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1 地域との関わりが薄いから | 2 地域に関心がないから |
| 3 役員になりたくないから  | 4 よく分からないから  |
| 5 会費がかかるから     | 6 その他 ( )    |

※「6 その他」の場合は、( ) に具体的内容を記載してください。

問 62 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つだけに○)

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1 是非参加したい  | 2 参加してもよい | 3 参加したくない |
| 4 既に参加している |           |           |

問 63 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営 (お世話役) として参加してみたいと思いますか。  
(1つだけに○)

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1 是非参加したい  | 2 参加してもよい | 3 参加したくない |
| 4 既に参加している |           |           |

【たすけあいについて (あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。】

問 64 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

- |               |                |          |
|---------------|----------------|----------|
| 1 配偶者         | 2 同居の子ども       | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣           | 6 友人     |
| 7 その他（        | ） 8 そのような人はいない |          |

※「7 その他」の場合は、（ ）に具体的内容を記載してください。

※「8 そのような人はいない」に○をした場合は、1～7については○をしないでください。

問 65 反対にあなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

- |               |                |          |
|---------------|----------------|----------|
| 1 配偶者         | 2 同居の子ども       | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣           | 6 友人     |
| 7 その他（        | ） 8 そのような人はいない |          |

※「7 その他」の場合は、（ ）に具体的内容を記載してください。

※「8 そのような人はいない」に○をした場合は、1～7については○をしないでください

問 66 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

- |               |                |          |
|---------------|----------------|----------|
| 1 配偶者         | 2 同居の子ども       | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣           | 6 友人     |
| 7 その他（        | ） 8 そのような人はいない |          |

※「7 その他」の場合は、（ ）に具体的内容を記載してください。

※「8 そのような人はいない」に○をした場合は、1～7については○をしないでください

問 67 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

- |               |                |          |
|---------------|----------------|----------|
| 1 配偶者         | 2 同居の子ども       | 3 別居の子ども |
| 4 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5 近隣           | 6 友人     |
| 7 その他（        | ） 8 そのような人はいない |          |

※「7 その他」の場合は、（ ）に具体的内容を記載してください。

※「8 そのような人はいない」に○をした場合は、1～7については○をしないでください

問 68 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（いくつでも）

- |                 |                |  |
|-----------------|----------------|--|
| 1 自治会・町内会・老人クラブ | 2 社会福祉協議会・民生委員 |  |
| 3 ケアマネジャー       | 4 医師・歯科医師・看護師  |  |
| 5 地域包括支援センター・役場 | 6 その他（         |  |
| 7 そのような人はいない    | ）              |  |

※「6 その他」の場合は、（ ）に具体的内容を記載してください。

「7 そのような人はいない」に○をした場合は、1～6までは○をしないでください。

問 69 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（ひとつだけに○）

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 毎日ある    | 2 週に何度かある | 3 月に何度かある |
| 4 年に何度かある | 5 ほとんどない  |           |

問 70 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。

同じ人には何度会っても1人と数えることとします。（ひとつだけに○）

- |           |         |        |
|-----------|---------|--------|
| 1 0人（いない） | 2 1～2人  | 3 3～5人 |
| 4 6～9人    | 5 10人以上 |        |

問 71 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- |   |                |   |            |   |         |
|---|----------------|---|------------|---|---------|
| 1 | 近所・同じ地域の人      | 2 | 幼なじみ       | 3 | 学生時代の友人 |
| 4 | 仕事での同僚・元同僚     | 5 | 趣味や関心が同じ友人 |   |         |
| 6 | ボランティア等の活動での友人 |   |            |   |         |
| 7 | その他 ( )        |   |            |   |         |
| 8 | いない            |   |            |   |         |

※「7 その他」の場合は、( )に具体的内容を記載してください。  
「8 いない」に○をした場合は、1～6までは○をしないでください。

問 72 ご近所と普段ご挨拶していますか。(ひとつだけに○)

- |   |    |   |     |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

問 73 ご近所と普段、世間話していますか。(ひとつだけに○)

- |   |    |   |     |
|---|----|---|-----|
| 1 | はい | 2 | いいえ |
|---|----|---|-----|

**【健康について】**

問 74 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(ひとつだけに○)

- |   |       |   |      |   |         |   |      |
|---|-------|---|------|---|---------|---|------|
| 1 | とてもよい | 2 | まあよい | 3 | あまりよくない | 4 | よくない |
|---|-------|---|------|---|---------|---|------|

問 75 あなたは、現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、記入してください。)  
(ひとつだけに○)

とても											とても
不幸											幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	





**問 86** 日頃からの歯科医への受診状況について教えてください。  
(ひとつだけに○)

- 1 歯周病等があり歯科医に受診している。
- 2 歯周病等はないものの、歯垢除去などのため、定期的に受診している。
- 3 歯に問題があるものの、歯科医に受診はしていない
- 4 歯に問題はないので、歯科医に受診していない

**【人生の最期に対する考え】**

**問 87** あなたが病気などで回復の見込みがなく、人生の最期を迎えるときが来た場合、最期はどこで過ごしたいですか。(ひとつだけに○)

- 1 最期まで自宅で過ごしたい
- 2 自宅で療養し、必要になれば医療機関に入院したい
- 3 病院に入院したい
- 4 老人ホームなど介護施設に入所したい
- 5 わからない
- 6 その他 ( )

※「6 その他」の場合は、( ) に具体的内容を記載してください。

**問 88** 問 87 で「1 最期まで自宅で過ごしたい」「2 自宅で療養し、必要になれば医療機関に入院したい」の方のみお答えください。  
それは実現できると思いますか。(ひとつだけに○)

- 1 実現できると思う
- 2 実現は難しいと思う
- 3 分からない
- 4 その他 ( )

※4 その他の場合は、( ) に具体的内容を記載してください。

問 89 問 88 で「2 実現は難しいと思う」「3 分からない」の方のみ  
その理由は何ですか。(3つまで○)

- 1 家族に介護の負担や手間がかかるから
- 2 自宅で介護を受けられる居住空間が整っていないから
- 3 介護してくれる家族がないから
- 4 在宅介護サービスが不十分だから
- 5 入院した方がきちんと医療を受けられるから
- 6 急に具合が悪くなったとき不安だから
- 7 自宅で亡くなることに不安があるから
- 8 お金がかかるから
- 9 家族の理解が得られないから
- 10 その他 ( )

※「10 その他」の場合は、( ) に具体的内容を記載してください。

【介護度の変化について】

問 90 現在の要介護度を教えてください。(ひとつだけに○)

- 1 要介護 1    2 要介護 2    3 要介護 3
- 4 要介護 4    5 要介護 5

問 91 現在の居住場所を教えてください。(ひとつだけに○)

- 1 自宅            2 介護保険施設            3 病院

問 92 要介護度は1年前と比べてどのように変化していますか。  
(ひとつだけに○)

- 1 要介護度が上がっている (悪くなっている)
- 2 同じ要介護度である
- 3 要介護度が下がっている (良くなっている)
- 4 1年前は認定を受けていない
- 5 分からない

問 93 要介護度は2年前と比べてどのように変化していますか。  
(ひとつだけに○)

- 1 要介護度が上がっている (悪くなっている)
- 2 同じ要介護度である
- 3 要介護度が下がっている (良くなっている)
- 4 2年前は認定を受けていない
- 5 分からない

問 94 問 92、93 のいずれかで「1 要介護度が上がっている (悪くなっている)」方のみお答えください  
その原因について思い当たることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 大きな病気をした
- 2 病気が進行・再発した
- 3 ケガをしてしばらく動けなくなった
- 4 認知症が発症・進行した
- 5 介護保険サービスの利用が少なかった・利用しないことがあった
- 6 介護保険サービスの利用が多かった・頼りすぎた
- 7 動けなくなり、体力が落ちてしまった
- 8 特別なことはなかったが、年をとるにつれて身体が弱ってきた
- 9 その他 ( )
- 10 理由はよく分からない

※9 その他の場合は、( ) に具体的内容を記載してください。

